

ひがししらかわ

広報 東白川村ホームページで広報ひがししらかわ・カラー版を公開中！

1
2018
(平成30年)
No. 82

特集・よりよい村づくりのために

満足度調査の結果 ～第2弾～

新年のご挨拶 ——— 2 特集・満足度調査の結果 ～第2弾～ ——— 4 むらの話題 ——— 6 各種おしらせ ——— 8
美しい村づくり委員会報告 ——— 10 地域おこし協力隊活動報告 ——— 10 白川町・東白川村 ORT 報告会 ——— 11



東白川村長

今井俊郎

謹 賀

新年あけましておめでとうございます。皆様には平成30年の新春を爽やかに迎えられましたことと心よりお慶び申し上げます。

旧年中は皆様のご理解とご協力のお陰をもちましてそれぞれの事業を順調に進めることができ心から感謝申し上げます。

輝かしい新年を迎えて気持ちも新たに職員と共に村政に取り組んで参りたいと存じます。

平成30年度の予算については3月の議会定例会に提案すべく現在編成作業中ですが、予算編成方針として定めた一部を新年の豊富として記します。

はじめに現在進めております医療福祉ゾーンの整備計画のうち、第1次計画となります診療所と老人福祉施設の新設移転工事を完成する年になります。皆様に施設をご利用いただけるようになるのは平成31年の後半になると思いますが、その前に皆様の建設事業への関心を深めていただけるよう今年から色々な取り組みを計画して参りません。

産業面では何と言っても白川茶の産地としてどのような対策が必要なのかその方向を決めなければならない時期にきたという認識であります。

林業振興では、29年度から着手しました「百年の森構想」樹立事業を進めて参ります。また、木材の生産販売は勿論、美しい水や空気を守る機能や観光としての活用など東白川村の山林の持つ様々な価値を経済的価値に換えていく仕掛けを皆さんと共に考え、実行して参ります。

また、地方創生戦略で取り組んでいるフォレストスタイル事業やマルシェ事業、東白川村フレッシュ便事業、木材関連産業の後継者対策事業などを継続して実施して参る所存です。

そして情報過疎地にならないため、将来のテレワークやサテライトオフィスなどの事業展開もできるように全村を光ファイバーで繋ぐ超高速ブロードバンド化事業を実施する計画を進めて参ります。

今年はずちのこフェスタが30回の記念すべき年になります。毎年参加者が増えてきて昨年は

2,900人と村の人口を越える参加者となりました。マスコミでも多く取り上げられ、村の知名度アップに大きく貢献するイベントとなっており、今年も村民上げてのご協力をお願いして参りたいと思います。

そして教育振興では、保育料の無料化や奨学金の返済支援、高校生通学支援制度などを継続するとともに、ハード面では教育現場のIT化への支援策やはなのき会館大規模改修などを予定しています。

この他、皆様の生活に密着した村道等の改良促進、簡易水道の整備と管理、公共交通の体系の見直し、災害に強い村づくり、官民協働の住民参加型村政の推進などを着実に前進させたいと思っております。

「日本で最も美しい村」連合の理念に基づく村づくりを基本に総合計画の目標に掲げている

人が輝く 地域力のある村

ひがししらかわ

の実現を目指してまい進して参りますので、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、今年一年が皆様にとって素晴らしい年になりますようお祈り申し上げます新年のご挨拶といたします。

医療福祉ゾーン短期的整備計画

第1期事業 診療所と附属老人保健施設の新設移転工事

(平成31年度中に開所予定)

第2期事業 老人福祉施設(軽費老人ホームなど)を計画

※民間事業者の参入も視野に整備を進める

新年

東白川村議会議長

服田順次



新年あけましておめでとうございます。村民の皆様方には、健康で希望に輝く初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は新体制のもと4年目に入り、新人議員はもとより全議員の皆様方に活発に議会活動、議員活動をしていただきありがとうございました。また、私事になりますが、昨年5月31日まで岐阜県町村議会議長会の会長を務めさせていただき、行政・議員の皆様方に御苦勞やご迷惑をおかけしながら責務を果たさせていただきまして本当にありがとうございました。

村民の皆様方には議会に対し深いご理解とご協力をいただき、東白川村の発展のため精励できましたことに心から感謝をいたしております。

さて、昨年を振り返りますと、7月5日～6日にかけて九州北部では梅雨前線に伴う大雨と台風3号による豪雨が重なり、多くの被害が発生しました。日本では自然災害は毎年起こっており、私たちは常に災害に対する危機管理を怠ってはならないと思っております。

国外に目を向けますと、北朝鮮の度重なる弾道ミサイルの強行発射や核開発の実験など、日

本にとって大変な脅威であります。こうした国際情勢の中、日本の外交はますます厳しくなってくると思います。私たちは今まで以上に身近になった世界をしっかりと見定めていかなくてはなりません。治安の安定と恒久的平和は、我々人類にとって最大の願いであります。

政治と経済の分野においては、地方創生を旗印に「まち・ひと・しごと創生」から「一億総活躍社会」と、地方に対しエールが送られていますが、その成果を実感することができないのが実情です。これからも一つ一つ粘り強く努力していく覚悟であります。

村も第5次総合計画の3年目となり、ちょうど平成34年までの折り返しの年となりました。今井村政の目玉となっております「ふれあいサロン」も完成し、運用が始まっております。

農業関連では、「みのりの郷

東白川株式会社」も2年を経過し、順調な事業運営に入ったところであります。

医療福祉ゾーン整備計画につきましては、行政の担当スタッフや建設委員会の皆様との議論を重ね、平成30年度の建設に向けて準備を進めております。

まだまだ懸案事項はたくさんありますが、今後とも住民の皆様方に十分ご理解が得られますよう努力してまいります。

村民の皆様が東白川村を誇りに思い、住む喜びをかみしめることのできるような魅力ある村づくりを目指していきたく思っております。

今年4月は、村長と村議会議員の改選期の年であります。村民の皆様にはいろいろな意味で御苦勞をおかけすると思っておりますがよろしく申し上げます。

終わりに村民のみなさまの今年1年の益々のご健勝とご多幸をご祈念申し上げまして年頭のご挨拶といたします。



ふれあいサロン（平）



五加サロンほほえみ（柏本）

よりよい村づくりのために

満足度調査の結果を公表します ～第2弾～

先月号では、第5次総合計画後期計画策定のために実施した満足度調査の結果について、各施策に対する住民の方の満足度を公表しました。今号ではこの調査の際にいただいた提案・提言について紹介します。

インターネット環境の改善や地域公共交通の整備を求める意見、診療所への期待、また自然環境や「つちのこ」を観光PRに利用するといった具体的な意見など多くの声を寄せていただきました。いただいた提案や提言を参考にし、住みよい村を目指して計画を進めていきます。

対象者数 2,104人

回答者数 1,340人

回答率 63.7%

提案・提言回答数 177人

分野		提案・提言
商工・観光振興	就業環境	<ul style="list-style-type: none"> 第3セクターの人員と休日の確保(過労死にもつながりかねない)。行政の早急な介入を希望。一本化。 若い人が働ける場所を多く作ってほしい。働く場所があれば人口減少しないと思う。 積極的に村外者を雇用し、村内の昼間人口を増やして村を支えていく。 大手企業を誘致し多くの方が働ける場所を確保すれば自然と人が増えていくと思う。 特産物を研究し、それに携わる人や会社ができれば人口増加につながる。
	村の魅力	<ul style="list-style-type: none"> 「これだけは他の自治体には絶対負けない！」という施策があると村の魅力・誇りになる。 観光スポットを作れるよう住民の理解と協力を仰ぐ。 (四季を生かした村づくり、自然を生かしたレジャー施設、登山道・山頂の景観整備、村のPR動画製作) 美しい村なので国道から見える風景をもっと整備し、他市町村との違いをアピールする。 「つちのこ」で村おこし専門の地域おこし協力隊がいると良い。 日本一のウソつき村。今度は世界一のウソつき村で世界にアピールしてみては？
	その他	<ul style="list-style-type: none"> 地域おこし協力隊が本当にやりたいことを理解しているのか。他市町村と比べて目立っていない。 店の閉店時間が早い(道の駅は午後6時まで開いていると仕事帰りにも寄れる)。 毎年行われているイベントはマンネリ化している(村民の参加が少ない)。 イベントを行うには駐車場が必要(中川原水辺公園周辺)。
農林業振興	<ul style="list-style-type: none"> 東濃ひのきを施設等に使用する。 農業(田・畑)、草刈り、山の管理など自治体で助けてもらえる体制を希望。 荒かき、代かき、稲刈りをもう少し丁寧に行ってもらいたい(みのりの郷東白川)。 中山間の交付額が20年間変わっていない。農地を守っていくためにも時代に合わせた増額希望。 農業振興の積極的施策が弱いと感じる。農林商工者消費者等の有志を中心とした農業振興研究機関を組織し、農業振興を考えてみてはどうか。 	
簡易水道・下水	<ul style="list-style-type: none"> 水圧が安定しない。雨の翌日には水がにごっているなど不便を感じている。 水道の配管を深く埋め直してほしい(夏場に水が熱くて使用できない)。 	
住宅・環境対策	<ul style="list-style-type: none"> 美しい村づくり(道路わきの手入れや河川の清掃・整備)。 空き家の周囲が乱雑で気になる。美しい村とはいえない。 各家庭でごみを燃やさないよう正しい廃棄物処理をするよう指導してもらいたい。 東濃(平)のごみ置き場が横断するのに見にくい危険な。他の場所を検討してほしい。 新しい建物をつくるだけでなく今ある建物を改修して使用していくことも大事(無駄な施設はいらない)。 	
生涯スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> 全天候型ドームがあると良い(体育施設の整備)。 総合グラウンドに植樹して日影ができると良い。 	
教育振興	高校生支援	<ul style="list-style-type: none"> 高校生支援を一律にしてほしい(通えないからアパートや寮に住んでいる)。 高校生支援はお金だけでなくサービスも必要。高校の選択範囲が狭くなり、不利を感じる。 村または県などで寮の整備をしてもらいたい。寮があれば安心して子どもを送り出せる。 学区が廃止されるので高校生寮がより必要。へき地の自治体が声をあげ、県を動かしてほしい。 孫や子どもの高校進学にあわせて家族が村を離れる現状に不安や危機感を感じている。
	学校教育	<ul style="list-style-type: none"> 中学校の部活動は今のままでは崩壊してしまう。改革と対策が必要。 村には中学卒業後の進路が制限されてしまう。

分野		提案・提言
道路 ・公共交通		<ul style="list-style-type: none"> 道路（県道・村道）の整備・修繕（待避所の増設、舗装強化、カーブミラーの修繕等）、水路の整備。 危険道路の整備（森林組合・岐阜部品・プレカットへの道は産業道路化している）。 外灯が少ない・暗い。 国道の交通マナーが悪いので看板等で交通安全を啓発してほしい。 交通網の強化。近隣市街まで30分程度で移動可能になると良い。 老朽化している橋の修繕（保育園前の高橋）。 道路工事や通行止めなどのお知らせはメールでも知らせて欲しい。 高齢者や18歳未満の人が村内を行き来できるとよい（加子母方面にも行けると便利）。 濃飛バス料金が高いのもう少し補助してもらいたい。 高齢者が車の運転をしなくてもいいよう公共交通の整備（村運営のコミュニティバスの導入を希望）。
地域情報化		<ul style="list-style-type: none"> インターネットの環境の改善（仕事にも影響が出ている）。 若者が集まれる場所が必要。ネットワーク環境が整ったワーキングスペースがあると良い。
地域社会	サロン	<ul style="list-style-type: none"> 神土サロンが子どもの集会所のようになっていて利用しにくい。 五加サロンも午後5時まで開けてもらえるともっと利用できる。 越原サロンの建築場所や必要性について住民とともにゆっくりじっくり考えて決めて欲しい。
	地域交流	<ul style="list-style-type: none"> 中川原水辺公園に遊具ができて良かった。もう少しあるとにぎわうと思う。 公園の管理（会計など）は村でやってもらいたい。 地域の交流が少ない。やりたい人だけがやりたい村づくりをやっている印象がある。 今年の夏祭りは出店数が減少し物足りなさを感じた。今年にはにぎわうことを期待。 各自治会に「村づくり委員」を置いてはどうか。 集落再編の時期に来ている。今のままでは負担に感じて人口減少の要因になるのではないか。 消防、学校、自治会、神社など役が多くて大変。組織の統廃止により役を減らしていくことが必要。
	行政・議会	<ul style="list-style-type: none"> 今後100年、そしてその先を見据えこの村の文化・暮らし・人の営みの大切な根幹を次世代へ引き継ぐための村行政であって欲しい。 一部の強い意見ではなく、多面的にとらえた必要な意見を取り入れた村づくりを望む。 何か問題が出たときに臨機応変に対応できる行政・村であると安心。 ふるさと納税のお金の使い道をはっきりしてほしい。 職員の採用・教育のあり方、配置・課の見直し・機能的な体制を望む。 議員によって違いがある（住民との対話のあり方）。
定住促進		<ul style="list-style-type: none"> 人口増加（定住）のためには住環境の整備が必要。新築やリフォームへの補助に力を入れてはどうか。 村にIターンしたら奨励金をもらえる制度があると良い。 高齢者メインの政策が多いが、人口増加のために若者の意見も取り入れた政策を行って欲しい。 若者が定住する最低限の生活基盤を整えて欲しい。
保育 ・子育て		<ul style="list-style-type: none"> 保育園は野外活動の時間を多く取り入れて欲しい。より柔軟な保育のあり方が求められている。 保育内容の見直し。教育的なこと（リトミックや英語など）も取り入れてほしい。 病気に対してのマニュアルがなく、保育士によって考え方に違いがあるので統一した対応を希望。 病児保育は制限があり、本当に利用したい時にしてもらえない。 子育て中の母親たちが働きやすい職場があると良いと思う。
医療確保		<ul style="list-style-type: none"> 新診療所はあわてず、よく考えて、良いものをつくってほしい。大変期待している。 新診療所はリハビリを重視するべき。需要は大きく、若い方も働ける。 時間外診療（休日・夜間）をしてもらいたい。建物が変わっても今の体制のままでは意味がない。 診療所の改革が必要（診療体制や職員の教育など）。
障がい者 ・高齢者福祉		<ul style="list-style-type: none"> 障がい者の働く場所や健常者と触れ合える場所を設けて欲しい。 高齢になり不安なことは免許を返すこと。買い物、通院など不便になるので対応策を考えて欲しい。 体が不自由な方の介護の充実が大切。 この村で老後を過ごしたいのでしっかりした介護サービスを受けられる施設をつくってほしい。 高齢者外出支援はありがたいが、運転手の態度改善を望む。 高齢者外出支援をもっと充実してほしい（買い物など村外にも行けると便利）。 毎日だけでなくとも良いので、村内を自由に回れる車があると良い。
安全確保		<ul style="list-style-type: none"> 治山治水は本当に必要な所につくられているのか。



Photo by Tokyo 2020 / Shugo TAKEMI

森会長(右から2人目)から感謝状を受け取った今井村長
左は元ハンマー投げ金メダリストの室伏広治さん

日本木材活用リレー 東京五輪施設に東白川産木材提供で感謝状

11月24日(金) 東京五輪組織委員会オフィス(東京都)
2020年東京オリンピック・パラリンピックの選手村関連施設に東白川産の木材が使われることを受け、今井俊郎村長が東京五輪組織委員会の森喜朗会長から感謝状を受け取りました。

これは選手村に建築される「ビレッジプラザ」に使う木材を全国の63自治体が無償で提供し、大会終了後に地元で再利用してもらうというもの。県内では関市、中津川市、郡上市、下呂市、白川町と本村を含めた6市町村が木材提供を行います。

2019年には本体工事がスタートする予定です。

おゆうぎ発表会 子どもたちの成長した姿に笑顔あふれる

12月16日(土) みつば保育園

みつば保育園でおゆうぎ発表会が行われ、歌や劇、踊りなど14演目を家族の前で披露しました。

もも組は初めて劇に取り組み、覚えたセリフを大きな声で堂々と話したり、先生に助けをもらいながらやり遂げました。またばら組の女の子は着物を着ておしとやかに踊ったり、男の子は旗や太鼓を使ってかっこよくポーズを決めたりと、おにいさんおねえさんらしい姿を見せていました。訪れた家族は子どもたちの成長した姿を頼もしく見守っていました。



間違えずにできたかな?(劇/もも組)



避難所運営について真剣に話し合った

避難所運営ゲーム 災害時の避難所運営に必要なことは?

12月17日(日) はなのき別館

災害発生時の避難所運営を模擬体験する防災訓練ゲームが行われ、役場職員や自主防災会長、消防団員など32人が参加しました。

設定は震度6強の地震が発生し、学校の校舎と体育館が避難所。避難者情報が記入されたカードを分刻みで読み上げることで避難所での混乱や緊迫感が高まります。参加者らは妊婦やペット連れ世帯など、次々にやってくる避難者をどこに避難させるか瞬時に判断しなければならず、避難所運営の難しさを実感していました。有事に備え、平常時から準備をすることの大切さを学びました。

more trees 設立10周年記念イベント 都市と森をつなぐ活動の推進

12月19日(火) TRUNK (HOTEL) (東京都)

「都市と森をつなぐ」をキーワードに様々な活動をしている一般社団法人 more trees の設立10周年記念イベントが行われ、本村から今井村長をはじめ林業関係者など10人が参加しました。

more trees は国内外の13か所に「more trees の森」を展開し、森の保全活動を続けています。本村の森もそのひとつとして平成24年に協定を締結し、持続可能な森林管理に取り組んでいます。また、10周年を記念して東濃ひのきを使用した「スツール」の販売も開始するなど、都市と森をつなぐ活動を続けています。



© 2017 more trees

more trees 代表の坂本龍一氏(中央)を囲む
村内関係者



古田肇岐阜県知事(右)と談笑する安江さん

飛騨美濃特産名人認定証授与式 安江美好さんが茶産業の振興で認定

12月21日(木) 岐阜県庁・応接室(岐阜市)

中谷の安江美好さんが茶部門で平成29年度飛騨美濃特産名人に認定されました。この制度は昭和63年から始まり、卓越した技術や見識を有し、地域の農業振興に貢献された方を岐阜県知事が認定する制度です。本村では過去にトマト部門と茶部門で3人が認定されており、安江さんは4人目となります。

認定理由は標高差を生かした栽培管理により安定して良質な茶葉を生産していること、また村茶業振興会長として農商工連携など茶の銘柄化にも意欲的に取り組んでいることなどが評価されました。

年の瀬お松さま祭り 年の瀬最後の大行列！お正月準備は万端

12月23日(土・祝) 道の駅・茶の里東白川(陰地)

年の瀬最後のイベント、お松さま祭りが道の駅を会場に行われました。門松やしめ縄、ソヨゴなど迎春用品が並び、目当ての商品を買い求めて売り場は多くの人でひしめき合いました。

会場にはしめ縄作り体験コーナーがあり、玄関に飾るしめ縄を自分で作りたいとしめ縄名人・苅田良平さんの周りには多くの方が集まっていました。子どもたちは凧やコマなどに絵を描いたり昔遊びを楽しそうに体験しました。暖かな日差しにも恵まれ、一年を締めくくるお祭りは多くの人でにぎわいました。



しめ縄名人・苅田さんから直接指導

● 東白川村消防出初式受賞者一覧 ● ※敬称略

新年1月5日(金) 東白川小学校体育館



■ 岐阜県知事表彰 ■

永年勤続功労章

副団長 村雲滝夫

勤続功労章

副団長 田口健次

功労章

分団長 安江昌博

分団長 安江和隆

消防団員優秀家族賞(団員名)

今井朝美 様(今井修輔)

今井沙織 様(今井一平)

安江亜也加様(安江剛郎)

尾崎みさ子様(尾崎範生)

今井優子 様(今井宣之)

安江雅子 様(安江宣正)

■ 退職消防団員報償 ■

国第2号報償(在職年数15年以上)

元班長 新田享由 様

(在職年数15年)

■ 岐阜県消防協会会長表彰 ■

勤労章15年

分団長 安江昌博

副分団長 村雲久哲

副分団長 安江幸太

団員 安江 賢

団員 今井治樹

団員 大坪正明

功績章

副分団長 村雲久哲

副分団長 安江幸太

■ 加茂郡消防協会表彰 ■

勤労章15年

部 長 今井宏和

部 長 今井昭寿

部 長 菱田豊喜

班 長 安江将利

団 員 安江 賢

勤労章10年

部 長 安江栄太朗

団 員 牧野勲平 今井亮輔

稲垣 靖 高井純一

■ 東白川村消防団長表彰 ■

勤労章5年

団 員 今井恭兵 古田丈士

安江健太郎 田口慎也

安江辰也

功績章3年

団 員 安江大介 中島和真

安江亮太 安江 基

田口典央 安江優人

大西和輝 村雲共弘

日本モンキーパーク「モンパdeフリー」
東白川村民感謝デー

入園無料で招待！

日本モンキーパークでは日ごろの感謝の意を込めて下記日程で東白川村民の皆様を日本モンキーパークへ無料でご招待します。ぜひご来園ください。

招待期間 2月17日(土)
18日(日)

場所 日本モンキーパーク
(愛知県犬山市犬山官林26)

招待方法 免許証や保険証など東白川村在住の証明ができるものを改札係員に提示してください(1人の証明で4人まで入園無料)

※のりもの代・駐車場料金は別途
※世界サル類動物園は別途
※冬期休園日あり(詳しくはHP)

問 日本モンキーパーク
☎ 0568-61-0870

FM告知増設用端末機



価格 10,584円 / 1台

本体よりも小型で軽量。FMラジオを聞くこともできます
※定時放送・緊急放送時にはラジオは中断されます

問 情報通信係 ☎ 78-3111 (内246)

かも丸・かも美の男女共同参画の会
落語でまあるく考えよう！

落語家・林家花丸氏を講師に招き、「落語」という古典芸能の世界からみた男女共同参画を楽しく語っていただきます。

日時 2月25日(日)
午後2時～午後3時30分

場所 生涯学習センター(201号)
入場料 無料

申込方法 電話での申込み

申込締切 2月16日(金)

※託児所を設置しています(要申込)

問 総務課行政係
☎ 78-3111 (内230・231)

岐阜県司法書士会

司法書士による無料相談会

相続登記に関する無料相談会を開催します。相続登記とは相続した不動産の名義を変更することを言います。名義を変更せずに放置しておくとも様々なトラブルが発生することもあるため早めの手続きが大切です。

期間 2月1日(木)～28日(水)

場所 県内の司法書士事務所

時間 各事務所の執務時間内

相談料 無料

問 岐阜県司法書士会事務局
☎ 058-246-1568

岐阜労働局

石綿による疾病の補償・救済

中皮腫や肺がんなどを発症し亡くなられた場合、それが労働者として石綿ばく露作業に従事したことが原因であると認められた場合には労災保険法や石綿救済法により各種の保険給付が受けられます。まずはお気軽にご相談ください。

問 岐阜労働局

労働基準部労災補償課

☎ 058-245-8105

※詳しくは厚生労働省HPをご覧ください。

石綿による疾病認定基準

検索

東白川村森林組合 第777会共販会(12月12日)			
ひのき	13cm以下	平均単価	8,000円
	14cm以上	平均単価	20,600円
		高値	138,000円
すぎ		平均単価	9,100円
		高値	22,200円
あかまつ		平均単価	6,400円
		高値	10,100円
総取扱量	494m ³		
総販売高	8,280,000円		

● 保健センターだより

月イチゆる体操(毎月第4火曜日)

日時 1月23日(火)
午後2時～

場所 ふれあいサロン

持ち物 飲み物、タオル

※運動のできる服装でお越しください

みまもりカフェ(毎月第1火曜日)

日時 2月6日(火)
午後1時30分～

場所 ふれあいサロン

※場所が変更になる場合があります。

※介護スタッフはおりません。

※交通手段のない方は外出支援バスで送迎します。(要申込)

問 保健福祉センター ☎ 78-2100

国税局・税務署からのお知らせ 平成29年分確定申告について

● 確定申告書等作成コーナー

国税庁HPの「確定申告書等作成コーナー」では、画面の案内に従って金額を入力すると税額などが自動的に計算され、計算間違いのない申告書を作成できます。

メリット1 税務署に行く手間が省ける！

メリット2 計算誤りの心配なし！

メリット3 プリントサービスにも対応！

作成した申告書等は…

① e-Taxでデータ送信

② 書面で提出



● 申告と納税は期限内に！

所得税及び復興特別所得税、贈与税
2月16日(金)～3月15日(木)

消費税及び地方消費税(個人事業者)
2月16日(金)～4月2日(月)

申告会場 アピセ関(関市平和通7-5-1)

開設時間 午前9時～午後5時

問 関税務署 ☎ 0575-22-2233

● 医療費控除は領収書の提出不要

平成29年分確定申告から領収書提出の代わりに「医療費控除の明細書」の添付が必要となります。

● 休日診療情報

加茂医師会・休日診療

●午前9時～午後5時●

月	日	医療機関	所在地	電話番号
1	21	木沢記念病院（診察室）	美濃加茂	0574-25-2181
	28	堀部医院	〃	0574-25-2910
2	4	太田メディカルクリニック	〃	0574-26-2220
	11	木沢記念病院（当直医）	〃	0574-25-2181
	12	西田醫院	〃	0574-28-3371
	18	伊佐治医院	八百津町	0574-43-0011
	25	安田内科クリニック	美濃加茂	0574-27-5088

下呂市立休日診療所

●午前9時～午後3時●

診察	毎週日曜・祝日	電話	0576-24-1200
所在地	下呂市民会館1階	備考	原則内科・小児科の急病患者 ※受診前に必ずご連絡下さい

東白川村国保診療所

●午前8時45分～11時30分●

診察	毎週土曜（祝祭日除く）	電話	0574 - 78 - 2023
備考	受診前に必ずご連絡ください。外出支援バスをご利用ください。		

岐阜県救急・災害医療システム

ぎふ救急ネット

※受診前には、各医療機関へ必ずお電話でご連絡下さい

<http://www.qq.pref.gifu.lg.jp/kt/>

ケータイ・スマホ用 QRコード

● ごみ収集日 問 環境係 ☎ 78-3111（内 140・141）

月	日	収集品目	留意事項
1	20	蛍光管回収（～22日）	正しく分別し
2	2	金物類・缶・粗大ごみ	当日朝8時30分までに 出しましょう
	18	連合PTA資源回収	

● むくハウス開館日 問 子育てママの会 ☎ 080-1615-7700

日	月	火	水	木	金	土
	2月			1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28			

○印が開館日

開館時間 午前8時～午後5時

対象者 小学1年～6年生

年会費 8,000円/人

一時預かり 【半日】 700円
【1日】 1,400円

村の人口の動き

※12月末の住民登録人口より

区分	人口・世帯数	前月比	前年比	異動	人数
男性	1,114人	-6	-18	転入	2人
女性	1,216人	±0	-28	転出	7人
合計	2,330人	-6	-46	出生	0人
世帯数	853世帯	-5	+1	死亡	1人

お悔やみ申し上げます

【敬称略】

加納國廣 86歳（下野）

● ご寄付

【東白川村】

ありがとうございました

金 300,000円…丸ス産業株式会社 様（白川町）

■ふるさと思いやり基金

総額 6,481,000円

金 200,000円…道浦準 様（和歌山県和歌山市）

金 100,000円…大竹勇太 様（可児市）

金 100,000円…亀廣シヅム 様（京都府京都市）

金 80,000円…田口康生 様（美濃加茂市）

金 61,000円…水間真由美 様（東京都文京区）

金 60,000円…北村泰三 様（愛知県名古屋市）

金 50,000円…山井嘉文 様（京都府与謝野町）

他 2件

金 30,000円…薄井俊之 様（神奈川県横浜市）

他 2件

金 20,000円…押村英之 様（愛知県名古屋市）

他 5件

金 10,000円…河合みどり 様（愛知県名古屋市）

他 72件

金 4,790,000円…匿名 301件

【教育委員会指定寄付】

金 100,000円…匿名

【みつば保育園指定寄付】

金 20,000円…税理士法人双葉 様（白川町）

【医療・保健福祉部門指定寄付】

金 100,000円…安江章吉 様（日向）

賞状額…古田政春 様（平）

【社会福祉協議会】

金 100,000円…安江章吉 様（日向）

金 50,000円…安江正人 様（黒淵）

金 50,000円…安江 賢 様（柏本）

金 30,000円…有賀浩幸 様（平）

金 30,000円…税理士法人双葉 様（白川町）

金 3,000円…安江達典 様（中谷）

金 10,000円…匿名

手作り布袋…安江まゆみ 様（平）

岩塩ほか…松岡美喜 様（日向）

鉢植え2鉢…日赤奉仕団 様

古切手…安江朝子 様（平）

古切手…株式会社山共 様（陰地）

古切手…匿名

美しい村づくり委員会

☎ 企画係 78 - 3111 (内線240)

美しい村づくり委員会とは、官民協働のむらづくり事業の一環で公募により集まった方々で構成され、月1回の委員会を開催しています。村のタカラモノを発見し、地域を元気に盛り上げるために活動しています。

11月16日(木)に第20回美しい村づくり委員会が10名の参加のもと開催されました。

【協議内容】

- ・もみじプロジェクトについて
- ・集落あるきについて

「もみじプロジェクト」の進捗状況

- ゲーグルマップでのもみじスポット取得はエリア範囲が広すぎる等の要因でできなかった
- フェイスブック (SNS) にて「東白川もみじスポット」のページを作成
- インスタグラム (SNS) にて「#東白川もみじ」で写真を投稿した

各世代に応じた情報発信の方法があり、特に若い世代がインターネット上での情報拡散などが得意なので、そういった若い世代との連携が必要ではないかという意見が出された。

来年度に向けて、高校生など若い世代の率直な意見が語られる場づくりの検討を行っていくなど、SNSでの発信・交流方法を研究していくということになった。

事例) 福井県鯖江市のJK課 ※ JK = 女子高生

集落あるもの探し (集落あるき～旧下親田編～)

11月23日(木)に開催し、美しい村づくり委員など8名が参加しました。

案内役の安江千之さん(親田)と「サビロ谷ますつり場」で待ち合わせ、左広川沿いを上流へと歩いていきました。川の溯ごとに、それぞれの人との関わりがあり、安江さんが丁寧に語ってくれました。

若い世代には見ることができないかつての景色を年配の方から聞き思い描くことは、私達が暮らす東白川村を多くの色で彩色していくような印象を抱きました。



☎ 地域振興係 78-3111 (内線 252)

良い年を迎えるために

～年の瀬お松さま祭り～
(平成29年12月23日)

地域おこし協力隊 中野康平



新年明けましておめでとうございます。今年も協力隊をよろしくお願ひします。

年末は村の4大イベント、お松さま祭りが執り行われました。今年も協力隊はしめ縄作り体験のお手伝いと、新しい試みとして凧やコマ回しなどの正月遊び体験を一緒に行いました。

昔は子どもたちの中でよく遊

ばれていた遊びも今の子どもたちにとっては新鮮なはずと思い、企画しました。その様子をNHKの情報番組に取り上げていただくこともできました。

伝統や地域の習わしは人と人が触れ合って伝わっていくもの

なんだと改めて感じています。

私たちが名人からしめ縄作りを教わりながら村の文化を知るように、お松さま祭りが楽しい思い出と一緒に村の伝統を伝えていくお祭りになればいいと思っています。

地域おこし協力隊は、総務省の支援を受けて地方自治体が都市部の人を「地域おこし協力隊」として委嘱し、地域の活動に従事しながら定住・定着を図る取り組みです。

facebook 東白川村地域おこし協力隊も随時更新中!

★地域おこし協力隊の活動報告は東白川村HPで公開中! ⇒ <https://www.vill.higashishirakawa.gifu.jp/sonsei/kyouryokutai/>



12月16日(土) 白川町町民会館大研修室(白川町)

名古屋大学大学院環境学研究科では、今年度白川町と東白川村を対象とした持続可能な地域づくりを研究しています。現地調査を重ねることによって本当の地域課題を見つけることを重要と考え、白川町と東白川村に何度も調査に訪れました。6月、7月には東白川村で現地研修が行われ、滞在中には母樹林見学や森林組合など木材関連の事業所を訪問したり、美しい村づくり委員会が行っている集落あるきにも参加しました。その後も何度も現地調査に赴き、地域課題の調査と解決策を研究してきました。

名古屋大学大学院生による「地域の具体的な課題」を対象とした現地での実践的手法による研修成果の発表会が行われ、関係者などを含め50名を越える方が参加しました。本村からは村議会議員、美しい村づくり委員、役場職員、また現地調査で村の案内役を務めた方など約20名が参加しました。

● ラオス農村部から考える

東白川村の可能性

~若者をとりまく環境~

● ラオス農村部における

生活づくりの特徴

ラオスの農村における現状から東白川村の地域課題を解決するヒントがあるのではないかと、このような視点で2つのグループが発表をおこないました。

ラオス人民民主共和国は東南アジアのインドシナ半島に位置する共和制国家で、海と接しない内陸国です。主要産業は農業で人口の78%が従事し、GDP(国内総生産)の41%を占めます。

ラオスでは伝統的な農業の在り方が大きく変化している時期で、政府主導の有機農業やNGO支援による地域資源の活用(竹

細工)に取り組むなど世界からの要求への対応を垣間見ることができます。また農村部に若者人口が多い現状を調査し、課題解決のヒントとして子育て環境の充実やI・Uターンで戻ってきた若者の能力を生かせる仕事を創出することなどを提案していました。

● 持続的な中山間地域のための
森林資源の価値連鎖

~東白川村の事例から~

東白川村のお茶畑と山の風景に感動して、この風景を持続的に守るには?をテーマにしました。村の林業の事例から、連携した林業活動の更なる「森林」の価値連鎖の必要性、社会のニーズの掘り起こし、それを具現化した商品やサービスをつくり上げるチーム力の向上の必要性を発表しました。

● バッファークションの設置・管理
を通じた地域づくりの提案

~白川町~

獣害による農作物への被害やその要因について調査し、バッファークションの設置・管理を通して、住民と行政が林業・農業・

地域環境について話し合うことによる地域課題解決の可能性について発表しました。

以上の4グループの発表後、学生と参加者による質疑応答も活発に行われていました。



興味ある研究について学生に質問

後半は「自然に囲まれた地域の生きる道筋」と題して、総合討論が行われました。それぞれ社会的立場の違う大学教授、住民、行政、大学生の9名で熱い討論が交わされ、いくつものキーワードが出ていました。

東白川村の案内役を務めていただいた二人に発表の感想を伺うと、アイデアを実行する難しさ、新しい事にチャレンジした若い時の思い出をいくつも語ってくださいました。

地域も社会的立場も超えて、学生の教育に触れる多様性の未来を学生や参加者の笑顔から感じる機会となりました。



情報ボックス

案内 事業主の皆さま、個人住民税は特別徴収で納めましょう

個人住民税の特別徴収とは、所得税の源泉徴収と同じように、事業主が従業員の毎月の給与から個人住民税を天引きして納入する制度です。事業主は特別徴収により個人住民税を納める義務があります。

<特別徴収の主な特長>

- ・事業主は、税額を計算したり年末調整をする手間がかかりません。
- ・従業員は、金融機関に向かう手間がなくなり、納め忘れが生じません。

●問/県庁税務課
または県内市町村の住民税担当課

岐阜県 特別徴収

案内 県博物館企画展「命輝く清流長良川」を開催中

県博物館企画展「命輝く清流長良川～清流とともに移りゆく植物～」を開催しています。

- とき/2月25日(日)まで
- ところ/県博物館(関市)
- 料金/一般330円、大学生110円、高校生以下無料
- 問/県博物館 ☎0575(28)3111

岐阜県博物館

注意喚起 弾道ミサイル発射時の行動について

弾道ミサイルは10分程度で到達する可能性があります。アラートやエリアメールなどで、ミサイル発射の情報を受け取ったら、落ち着いてただちに次の行動をとります。

<屋外にいる場合>

近くの建物の中や地下に避難する
<建物が近くにない場合>
物陰に身を隠し、その場に伏せて頭を守る

<屋内にいる場合>

窓から離れるか、窓のない部屋に移動する

●問/県庁危機管理政策課
☎058(272)1121 FAX 058(278)2524

岐阜県 ミサイル

案内 紺野美沙子名誉館長トークショーを開催します

紺野美沙子氏と尾木直樹氏(教育評論家)による教育・子育てに関するトークショーを開催します。

- とき/2月3日(土) 14:00～
- ところ/県図書館(岐阜市)
- 定員/300人(先着順)
- 料金/無料
- 申込方法/専用メールフォーム、県図書館第一カウンター
- 申込開始/1月10日(水)
- 申込先・問/県図書館 ☎058(275)5111

岐阜県図書館

案内 東海三県一市グリーン購入キャンペーンを開催します

東海三県一市(岐阜県、愛知県、三重県、名古屋)は、グリーン購入キャンペーン協賛企業などと協働し、詰め替え商品や環境ラベルの付いた商品、地産地消商品を購入して応募するとエコ商品などが抽選で当たるキャンペーンを開催します。

- とき/1月12日(金)～2月11日(日)
- ところ/東海三県一市内のキャンペーン協力店舗
- 申込方法/店舗に備え付けの応募用紙、1ウェブサイト
- 申込期限/2月11日(日)(応募用紙は、当日消印有効)
- 申込先・問/県庁廃棄物対策課内「東海三県一市グリーン購入キャンペーン」実行委員会事務局 ☎058(272)8214

東海 グリーン購入 活動

案内 「第4回キッチンカーグランプリ in花フェスタ」を開催します

東海地域で活躍するキッチンカーが花フェスタに大集合!お気に入りのキッチンカーに投票する冬の人気イベントです。全メニューを制覇して、BIGなプレゼントをゲットしましょう。

- とき/1月13日(土)、14日(日)、20日(土)、21日(日)の4日間 ※4日間は入園料無料
- ところ/花フェスタ記念公園(可児市)
- 問/花フェスタ記念公園 ☎0574(63)7373

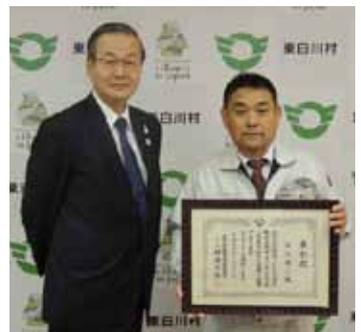
花フェスタ記念公園

～ほっとアングル～

岐阜県能力開発協会表彰受賞 後進の育成に尽力

安江雅人さん(親田)が岐阜県能力開発協会表彰を受賞しました。安江さんは建築大工訓練校(白川町)の設立以来20年にわたり職業訓練指導員を務め、木造建築の基礎となる「丸太の墨付け」を指導するなど後進の育成のために尽力されてきました。

安江さんは「家づくりというのは一生に一度お客さんが作れるか作れないかという大仕事のお手伝い出来るということ。これから建築の世界に飛び込んでくれるのなら、大工一筋50年の誇りと責任を持って教えます」と大工を目指す若者に熱いエールを送りました。



受賞した安江雅人さん(右)

村では木材関連産業の担い手を増やすため、18歳以上40歳未満の村内在住又はI・Uターン者を対象に濃飛建設職業能力開発校で訓練を受ける方に対し、入校料や授業料、賃貸住宅の家賃補助などを行います。詳しくは産業振興課までお問合せください。 問 産業振興課課長事務係 ☎0574-78-3111 (270・271)

こんにちは!
あかちゃん

お姉ちゃん
小夏ちゃん

平成29年11月生まれ
このは
田口木葉ちゃん
(加舎尾/明世・美知子)

**元気でのびのびと
大きくなってね!**

【今月の表紙】 東白川村の日の出



12月20日午前7時22分、中谷の高岩の側面からきれいな朝日が昇りました。雲ひとつない晴天の空から、茶畑や家に光が放射状に降り注ぐ光景はとても幻想的でした。(撮影者=古田雅彦)

俳句

黎明の空に祈るやこのとしを
安江とくよ

紅葉の山なみ続く飛騨路かな
村雲とも子

新しき縄張りて年迎え
村雲とみ子

新雪で山は装い晴れ姿
渡邊洋久

床の中風のささやき雪を知る
安倍富子

寒空へ符丁で立ちぬ鳥の群れ
栄香

あけぼの俳句の会